

Information

鬼北町まちづくり懇談会実施

これまでの「町政座談会」に代えて、町民の皆さんと町長が膝を交えて、気軽に懇談できる機会として「まちづくり懇談会」を実施します。

■目的

より多くの人に、まちづくり等に関するご提言やご意見を伺い、町政運営に反映させることにより、町民の皆さんの自治意識の高揚と、「町民と行政との協働のまちづくり」を推進すること。

■対象

原則として、町内に在住、在勤または在学する者で組織した団体およびグループを対象として、おおむね10名以上の参加者で実施します。

■町からの出席者

テーマにより、町長他数名程度。

■期日

懇談会は、年間を通じて曜日に関係なく実施。ただし、原則として、月に1回程度とします。

■時間

懇談会は、原則として9時から21時までの間に実施するものとし、1回の実施時間は、1時間30分程度とします。※実施日時については、申込時に調整します。

■場所

懇談会の実施場所は、町内に限ることとし、場所の確保および設営については、申込者が行うこととします。

■内容

懇談会は、テーマを設定して話し合うことを原則とします。※特にテーマがない場合は、自由に、参加者のご意見を聴かせていただきます。なお、会の運営については、申込者が行うこととします。

■申し込み方法

所定の申込用紙により、実施希望日の3週間前までに申し込んでください。

「まちづくり懇談会申込書」は、役場総務課、日吉支所、各公民館に用意しています。また、鬼北町のホームページからもダウンロードできます。

■決定通知の送付

申し込みがあった日程について、調整した後、申込者宛に「まちづくり懇談会実施承認（不承認）通知書」を送付します。

■広報誌等への掲載

懇談会での貴重なご意見、ご提案や主な内容を広報紙やホームページ等で紹介することがあります。

問 役場 総務課 行政係 内線2204

Information

簡単に現金が入っても・・・

●クレジットカードの「ショッピング枠の現金化」

「ショッピング枠の現金化」とは、本来、商品を後払いで購入するために設定されている「ショッピング」枠を、現金を入手することを目的として利用することです。これは、クレジットカード契約に違反する行為であり、一時的に現金を手に入れても、結局はクレジットカード会社に対する借金を負うことになります。生活資金や借金返済のためにと安易に利用した結果、借金だけが膨らみ多重債務に陥る可能性があり注意が必要です。

▼買取屋方式

クレジットカードのショッピング枠で商品等を購入させ、それを業者が買い取ることで消費者に現金が渡る方法

▼キャッシュバック方式

消費者にキャッシュバック付商品をクレジットカード決済で購入させ、購入した商品とともに現金を渡す方法

●被害にあわないために

- ・現金化を目的としたクレジットの利用は絶対にしないこと
- ・「手軽」「安心」「安全」とうたっていても、安易に信用しないようにしましょう。

問 役場 産業課 商工観光係 内線2213

愛媛県消費生活センター ☎089-925-3700